



桐花

大槌町立吉里吉里学園小学部通信

No.17 令和3年12月16日

文責 沖館

大阪、そして、世界とつながる吉里吉里小!

～「一万人の第九」への参加、大阪府富田林市藤沢台小学校との交流～

11月に全校で「一万人の第九」の参加に向け、全校でベートーヴェンの「第九」の練習を行い、一人一人がタブレットで自分の歌を録画しました。それを投稿し、まとめられたものが12月5日、ユーチューブで配信されました。取材の方が来て、校庭での子ども達の様子なども撮影し、その様子も映像の中に入っていました。

現在、一人一台タブレットを使用し学習に取り組んでいます。その学習を生かして、合唱に取り組むことができました。大勢が集まって、様々な活動を行うことが難しい今年度でしたが、個々に歌いながら、皆で合唱を作り上げるという貴重な体験ができました。ユーチューブで「一万人の第九」と検索すると閲覧できますので、ぜひご覧ください。

また、12月9日には、ズーム機能を使って、5年生が大阪の藤沢台小学校とのオンライン交流を行いました。藤沢台小学校は、震災後に見つかった稲穂をルーツとする「復興米」を育てているそうです。今回、そのご縁での交流となりました。

5年生は、ふるさと科で学習した吉里吉里のよさ・自然、吉里吉里の郷土芸能、吉里吉里小学校についてタブレットでまとめたものを中心に発表し伝えました。クイズや質問コーナーなどもあり、笑顔あふれる楽しい交流となりました。大阪の児童の発表には、劇や漫才などもあり、ぜひ大阪に行ってみたい、直接会ってみたいなど様々な感想をもっていました。

移動したり直接会ったりしての交流は難しくても、このような形でよい時間を作ることができ、これからの新しい交流の可能性を感じた活動になりました。



歳末助け合い募金・ユニセフ募金へのご協力、ありがとうございました!

児童会の呼びかけで、歳末助け合いのための募金活動に全校で取り組みました。皆様のご協力のおかげで、全校で「20, 179円」もの募金が集まりました。

歳末助け合いに「14, 555円」ユニセフ募金に「5, 624円」をそれぞれ届けます。

子ども達の善意がたくさんの方々に役立つことと思います。

おうちの方々の、力強く温かいご協力に、深くお礼申し上げます。

全校縄跳び大会開催

11月26日(金)に児童会主催で全校縄跳び大会が行われました。
この日まで、縦割り班で一生懸命に練習してきました。

高学年は、跳ぶ人に合わせてスピードを調節するなど、縄の回し方を工夫したり、縄に入るタイミングを教えたりするなど、みんなが楽しく跳ぶことができるように工夫していました。



当日は天気も良く、皆、楽しく声をかけあって長縄跳びに挑戦していました。記録を更新できたり、跳ぶことが苦手だった子が上手になったりと、子ども同士で支え合う良さを実感する縄跳び大会となりました。

現在は、業間運動で短縄跳びに挑戦しています。今度は、自分の目当てに挑戦です。

こちらも、保健体育委員会が中心になって取り組んでいます。ご家庭でも、ぜひ話題にして励ましていただけたらと思います。よろしくお願いいたします。

～タブレット使用の説明会開催～

12月13日(月)大槌町教育委員会主催で、タブレット使用に関わる説明会が開かれました。これは、4年生以上の保護者を対象として開催されました。

現在、一人一台端末を学校では毎日のように使用しています。学習の道具として、今後ますます使用されていくと思います。そこで、ご家庭で使う場合が出てきたときに対応できるよう説明会が開催されました。

貸与されているタブレットは9年生まで使用します。そして、Webフィルタリングがしっかりかけられており、児童が勝手に書き込みをしたりアプリをダウンロードしたりできないなど、多くのことに制限がかけられています。

また、持ち帰って学習に使うのは高学年からです。これから、学校でも家庭での使用について改めて検討して有効で安全に使用できるように努めて参ります。

お忙しい中、説明会にご出席いただきありがとうございました。
